## 介護保険負担限度額認定申請書

年 月 日

## (申請先)

浪江町長 様

次の	とおり関係書類を添えて、	食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します	_

										被	保険	者都	号														
被化	呆 険	者日	名								-	個人	番号	3													
生	年	月	日			:	年	F	₹	B	3		性	別						<u> </u>	男	• :	女				
住			所								l																
<u> </u>			ולת	電話番号																							
保険	(院) 施設( 名称()	の所		電話番号																							
入所	f(院) (	)年) ※)	月日		年 月 日 (※)介護保険施設に入所(院)していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。																						
酉	<b></b>	七記にないて[無」の場合は「以下の[配便孝に関する																									
<u></u>		有・無事項」については、記載不要です。																									
配	フ ! 氏	リガナ 名																									
偶者	生生	手 月	日			年		月	E	3	個	人都	<b>肾</b> 号														
配偶者に関する事項	住		所															雷部	番	무							
する		k年1月1日現在															电口	цн	<del>_</del>								
事   項	の住所(現住所と 異なる場合)																										
	課系	兑 状	況	市	町村	民税	Ż		課利	<b></b>		•	非	課税													
						者/															000						
	l <del></del>			村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者													( ;	夫婦	は	2,00	0 J	5円)	)以	下			
1	区 入 等 こ 関		課税 収入	「村民税世帯非課税者であって、 年金収入額と合計所得金額と【遺族年金※・障害年金】 預 額の合計額が <u>年額80万円以下</u> です。※寡婦年金、かん夫年金、 貯 兵金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。 会 「村民税世帯非課税者であって、 550万円												5円)	)以	下									
	関する申告		市町課税	等では、1年31年並ん登記年並と目のよう。後年間に。 「村民税世帯非課税者であって、 年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】 基額の合計額が年額80万円を超え120万以下です。 準 「村民税世帯非課税者であって、 額													下										
	# <b>±</b>		市町課税	T村民税世帯非課税者であって、 年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】 額の合計額が年額 120 万円を超えます。											額	Į	500 万円 (夫婦は 1,500 万円)以下										
	金等							の金額にかれ								おり				1							
申告	する	預	貯金額	(評価做昇額)						<b>(</b> )						その他 (現金・負債を含む)				)	( )円 ※内容を記入						
申請者が被保険者本人の場合には下記について記載は 申請者氏名										は不要です。   連絡先(自宅・勤務先)※日中連絡のつきやすい番号																	
申請者住所										本人との関係																	
(1) この中誌書にかける「町畑老」については、卅世八離れ」ている町畑老又は中緑間はの老も合れます																											

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第 22 条第1 項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。